

SEIKA TOWN ASSEMBLY PRESS



3月定例会

せいか 議会だより

人、自然、
科学を結ぶ
学研都市精華町

No.124

2009年5月1日発行

本会議……	2ページ
常任委員会報告……	5ページ
会派代表質問……	9ページ
11人が一般質問…	13ページ
会派研修報告・常任委員会の調査…	19ページ
その後を追う…	22ページ
華のある街④…	23ページ
ギャラリー華…	24ページ



みんなて こいのぼりづくり

いけたに保育所

報酬削減を可決

3月定例会

本会議

平成21年度予算を審議する3月議会が、3月3日～26日までの24日間の日程で開かれました。議案はもとより、議会基本条例を含む議員提案、請願書を審議するなど活発な議会となりました。常任委員会報告とあわせてご覧ください。

雇用安定と国民生活を守る 意見書など、議員提案を採択



議員提案

議会基本条例

「地方自治の本旨」住民に開かれた議会の実現のため、議会・議員の活動原則など議会のあり方・規範を定めるものです。

附則・交付は平成22年1月1日とする。

〈賛成19、反対1〉

賛成多数可決

議員報酬・費用弁償 等条例一部改正

議員がその職を離れる際、議員報酬を月割でなく日割り支給と

するものです。

〈全員一致可決〉

議員報酬の月額の特 例に関する条例制定

議会基本条例に示された任務を成し遂げるには、将来、人口増が見込まれる本町において、現定数が望ましい一方、町財政が厳しく財政改革に取り組んでいるなか、議会も平成21年4月1日から2カ年10%の報酬をカットし応えるものです。

反対討論

住民は議員削減を求めています。議会活性化のためにも議員報酬は一定必要です。

賛成討論

地方分権の任務の増大、住民の声に応える議会など職責は大きい一方、行財政改革に率先して取り組むことも大事です。

〈賛成11、反対9〉

賛成多数可決

障害のある子どもたちの教育や生活の充実を求める

子どもたちの障害が重度・重複化するもと、関係機関が密接に連携し教育や生活の充実を図ることを求めるものです。

〈全員一致可決〉

雇用の安定と国民生活を守るための施策
実現

経済・雇用の悪化のなかで、雇用の安定と国民生活を守るため、国が雇用創出や社会保障の充実など積極的な施策に取り組むことを求めるものです。

〈全員一致可決〉

介護サービスの充実
を求める

介護保険制度の見直しにあたって、介護サービスの更なる充実のため、介護従事者の待遇改善を求めるものです。

〈全員一致可決〉

議会基本条例、議員

賛成討論
企業・団体による政治
献金の禁止を求める

反対討論

やみ献金を規制する
ため、収支報告書など
義務付けられています。

賛成討論

ダメー団体を使うな
ど規正法の教訓が生か
されています。献金
は個人に限るべきです。

〈賛成 4 反対 16〉
賛成少数否決

**後期高齢者医療制度
被保険者への資格者
証交付**

反対討論

納付者との負担の公
平性を欠きます。また、
悪質なものに限られて
います。

賛成討論

認定を厳格にするこ
とを求めています。ま
た、75歳以上の高齢者
には、これまで資格者
証の交付はしていま

んでした。

〈賛成 4 反対 16〉

賛成少数否決

平和に関する決議

反対討論

12月議会での条例制
定と同じであり反対し
ます。

賛成討論

弾薬庫撤去・平和へ
の思いを探究する決意
は意を同じくするもの
です。

〈賛成 4 反対 16〉
賛成少数否決

請願

**子どもの医療費助成
制度の拡充**

小学校卒業までの医
療費無料化の早期実現
を求めるものです。

〈全員一致趣旨採択〉

**地元建設業者の健全
育成および、雇用促
進を求める**

公共工事の地元建設

業者への発注率を高め
ること。また、雇用促
進、賃金・労働条件の
確保が促進されるルー
ルづくりを求めるもの
です。

〈全員一致趣旨採択〉

**高齢者の医療・福祉
の充実を求める**

後期高齢者医療制度
の廃止を含めた抜本的
な改正、介護保険制度
改正にあたって、国庫
負担の増額で住民負担
の軽減、サービスの充
実、正確な介護認定な
ど求めるものです。

賛成討論

後期高齢者医療制度
の廃止決議は、府内8
自治体で行われていま
す。また、介護負担の
軽減、サービス向上は
多くの住民の願いです。

〈賛成 4 反対 16〉
賛成少数否決

議決事項の結果（本会議報告の記事掲載分以外）

件名	議決の結果
教育委員会委員の任命同意	全員一致同意
平成20年度一般会計補正予算（第6号）	全員一致承認
平成20年度一般会計補正予算（第7号）	全員一致承認
平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員一致承認
平成20年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	全員一致承認
平成21年度老人保健事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度国民健康保険事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度後期高齢者医療特別会計予算	全員一致承認
平成21年度国民健康保険病院事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度介護サービス事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度簡易水道事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度水道事業特別会計予算	全員一致承認
平成21年度公共下水道事業特別会計予算	全員一致承認

件名	議決の結果
職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正	全員一致可決
精華町職員の給与に関する条例一部改正	全員一致可決
職員の特殊勤務手当に関する条例一部改正	全員一致可決
精華町町長及び副町長の給与の額の特例に関する条例一部改正	全員一致可決
精華町教育委員会教育長の給与の額の特例に関する条例一部改正	全員一致可決
後期高齢者医療に関する条例一部改正	全員一致可決
介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定	全員一致可決
企業立地促進条例一部改正	全員一致可決
町営住宅条例一部改正	全員一致可決
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例一部改正	全員一致可決
町道路線の認定	全員一致可決
損害賠償額の決定	全員一致可決

平成21年度一般会計、および 特別会計予算承認される

平成21年度一般会計
予算

反対討論

本予算には評価できる点があるものの、今日の雇用不安や経済情勢に比べ、住民の暮らしを守る立場で緊急相談窓口の設置や介護会計などに特別な措置をとるべきです。

賛成討論

厳しい地方財源のもと、扶助費の確保など努力され評価できます。

平成21年度介護保険
事業特別会計予算

賛成多数承認
賛成16 反対4

課題解決のためにも、一層財政健全化に努められることを望みます。

反対討論

経済不況と負担増大のもと、保険料滞納が1割にもなっている状況です。一般会計から政策的に繰り入れるべきです。

賛成16 反対4
賛成多数承認

改正
介護保険条例一部

基準段階月額で200円引き上げ、7段階制を10段階制に改める

ものです。

〔修正動議〕

介護保険料の引き上げをせず、10段階制を提案するものです。

反対討論

一般会計予算が成立していません。一般財政をひっぱくさせます。

賛成討論

21年度一般会計予算で補正が可能と考えます。住民生活を圧迫します。

賛成4 反対16
賛成少数否決

〔原案〕

反対討論

多段階制は評価しません。しかし今日の不況で住民の暮らしがひどくしています。現行のまま据え置くべきです。

賛成16 反対4
賛成多数可決

特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例一部改正

監査委員の報酬金額の改正

〔修正動議〕

議会選出の監査委員の報酬は据え置くことを提案します。

反対討論

監査業務は多様化しており、引き上げられて当然です。

賛成討論

議員報酬を受けているから据え置くべきです。

賛成4 反対16
賛成少数否決

〔原案〕

賛成討論

多様化と多忙を極めています。

反対討論

議会選出の監査委員は据え置くべきです。

賛成16 反対4
賛成多数可決

平成21年度 予 算

区 分	予算額 (万円)
一 般 会 計	132億6,000
特 別 会 計	84億4,356
老人保健事業	3,968
国民健康保険事業	27億0,785
後期高齢者医療制度	2億4,930
介護保険事業	15億6,774
国民健康保険病院事業	1億4,074
介護サービス事業	3,750
簡易水道事業	1,333
水道事業	15億3,625
公共下水道事業	21億5,113
合 計	217億0,356

⑨ 国民健康保険病院事業及び水道事業の予算額は、収益的支出及び資本的支出の予定額の合計額を表示しています。
(万円未満切り捨て)

予算決算

20年度
補正予算

一般会計

■防災対策事業の新規計上その他事業。
補正額 9千444万6千円の減額

■住民基本台帳ネットワーク整備事業。

■住基ネット更新委託が高額の理由を伺います。

■自治体規模に適合したシステムの調達をしています。

〈全員一致可決〉

特別会計

後期高齢者医療

●保険料軽減額補てん金確定に伴う経費38万9千円の追加。

〈全員一致可決〉

介護保険事業

●平成21年度の介護報酬改定に伴い、介護従事者処遇改善臨時特例基金を創設するための経費1千401万3千円の追加。

〈全員一致可決〉

21年度
予算

一般会計

歳出

総務・消防

■職員研修の計画を伺います。

■新採用者の研修だけでなく実務経験を積んだ中での研修も行います。

■広報誌の配布されない方への対応をどうするのか伺います。

■議論を重ね方向性を出していきます。

常任委員会報告

■せいか祭り負担金の減額理由を伺います。

■会場のエリアを縮小します。

■青色安全灯設置の考えを伺います。

■メリット・デメリットがあり慎重に検討します。

■住宅火災警報器の共同購入について伺います。

■検討します。

民生

■ふれあいサロンの拡大はどのように考えていますか。

■介護予防にも有効であると認識しています。新たな地域での立

■中学校1年生のはしか予防の取り組みを伺います。

■学校と協議、連携してさらに接種率向上に努めます。

■廃食油回収の拠点の拡大や協力要請はどのように進められますか。

■現在は11ヶ所です、さらなる拡大に努めています。CO₂削減のPRで住民の皆さんのご協力を求めています。

■現在11ヶ所です、さらなる拡大に努めています。CO₂削減のPRで住民の皆さんのご協力を求めています。

事業

■新年度に農業振興地域の見直しを行うの

■新年度に農業振興地域の見直しを行うの

■はなぜですか。

■農地の活用という観点から農業者の意向調査も含めて行うものです。

■東畑の住宅用地を公社から8億円で買い戻しするのはなぜですか。

■買い戻しをしないと使用できないことと、地方債の優遇措置を受けることです。

■観光振興のための町独自の施策・PRを求めます。

■それぞれの機関が努力しています。さらにホームページやパンフを活用していきます。

■祝園地内(南・中学校線)の道路改良の事業スケジュールを伺います。

■21年度で近鉄・JR間、23年度で精華病院まで、25年度で町道菅井菱田線(農免道路)まで完了予定です。

■コミュニティバス

■交通不便地域(東畑)の運行について伺

■ます。

■条件が整い次第、取り組みます。

教育

■特色ある学校づくり事業で外部講師への謝礼金は統一できていますか。

■目安的なものには必要です。一度調整します。

■材料費高騰で現在の給食費で対応できませんか。

■手作り献立で工夫しています。現行の価格を維持します。

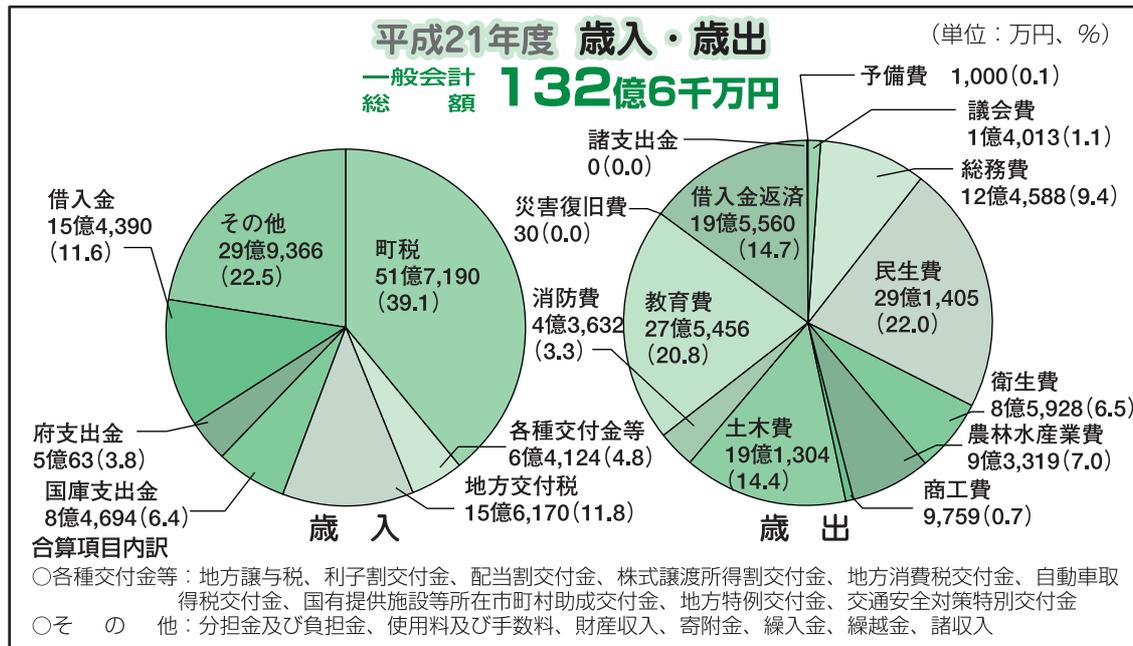
■生涯学習で、人材バンクへの登録制の推進について伺います。

■協力していただける体制を考えます。

歳入

■町税滞納の収納率を高める努力を求めます。

■鋭意努力します。



反対討論

住民生活が厳しいなか適正な支援がない。国保・介護などへの政

賛成討論

策的繰り入れがない点で反対します。厳しい財政状況の中

で教育・福祉・扶助費に重点配分され評価します。財政健全化を強く進められることを求め賛成とします。

〈賛成多数可決〉

特別会計

介護保険事業

問 認定審査が軽度になりがちという見方がありますか。

答 2次審査で「特記事項」「主治医意見書」を用いて適正化が図られています。

問 介護者のリフレッシュのためヘルパー派遣ができませんか。

答 今後、検討していきます。

反対討論

標準では月2000円負担増となります。高齢者は収入が減るなかで生活が苦しくなるため反対します。

〈賛成多数可決〉

委員会の意見

介護の認定調査にお

いては、その人の状態が的確に判定されるよう努められたい。

国保病院事業

老人保険事業

後期高齢者医療制度

介護サービス事業

〈全員一致可決〉

簡易水道事業

問 上水道に切り替える見通しを伺います。

答 課題を整理し検討します。

〈全員一致可決〉

水道事業

問 水質検査は、基準どおり行われていますか。また、安心な水として住民へのアピールを伺います。

答 基準どおりです。住民に検査結果を分かりやすく広報します。

問 府営水量基準は、人口いくらの計画ですか。

答 使用量にもよります。

公共下水道事業

問 桜が丘地区の下水道調査計画費の内容を伺います。

答 下水施設は30年耐用です。ヒューム管のカメラ調査を行い、長く長持ちさせることがねらいです。修繕箇所がみつければ、直ちに修理します。

〈全員一致可決〉

委員会の意見 (抜粋)

- ① シルバー人材センターにおける樹木の堆肥化などリサイクル事業について、支援に努められること。
- ② 子育て支援のため、学童保育や病後時保育の充実、京都子育て応援パスポートを利用できる協賛店の拡充などに努められること。
- ③ 防災対策の強化のため、家庭用火災報知器などの普及・設置に努められること。
- ④ AEDの普及や救急救命士の育成など救急体制の整備を図られること。
- ⑤ 税徴収については、困窮者への配慮とともに、悪質滞納者への強力な取り組みによって、徴収率向上に努められること。
- ⑥ 道の駅構想など農業振興策の明るい見通しを策定されること。
- ⑦ 観光のまちづくりのために、パンフレットの作成、ホームページ紹介など、町独自の創意工夫を図られること。

総務教育

職員の給与に関する
条例の一部改正

「一つは、行政職員の給料表中、管理職が適用される内容の整理と、二つには、ごみ収集などの現業職と一般事務職とは別の給料表を設ける」条例を制定します。

問 二つ目の、給料表を別に設けることに関し、現業職は民間委託方式をとらないことを意味しますか。

答 民間委託するかどうかは切り離して、給与の適正化という考えによります。

〈全員一致可決〉

町長及び副町長の給与の額の特例に関する
条例の一部改正

「町長の給料を10%、副町長の給料を7%カットする措置をさらに延長して2年間適用する」条例を定めます。

賛成討論

問 職員の給料の引き下げにつながりませんか。
答 そのことは慎重に対応していきたいと考えています。

〈全員一致可決〉

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する
条例の一部改正

行政が委嘱する委員のなかで監査委員は業務が専門化・多様化しており報酬の引き上げを提案します。

問 監査委員には体制整備（事務局の設置、執務室の確保）が必要ではありませんか。

答 事務局の選任体制は精査していきたい。執務室は行政委員会室で活用できています。

反対討論

監査委員（代表）は賛成しますが、監査委員（議員）は議員を兼務しているので必要とはしないので反対します。

建設産業

企業立地促進条例の
一部改正

統計法の改正に伴い、産業分類の根拠とする法令引用条項の整合を図るための一部改正です。

〈全員一致可決〉

町営住宅条例の一部
改正

町営住宅から暴力団を排除し、入居者及び周辺住民の生活の安全と平穏を確保するための、条例の一部改正です。

〈全員一致可決〉

町道路線の認定

都市計画法の開発行為に伴う、道路築造などにより、道路認定を行うものです。道路認定は15路線です。

〈全員一致可決〉



学研企業立地

報告

平成20年度流域関連
公共下水道事業の工
事請負契約の変更

● 精華14-2号汚水幹線築造（その4）
契約金額 282万7

千650円を増額し、
総額 8,698万5
千150円とする。
（変更理由）公共汚水幹線の位置の変更など。
● 精華第7処理分区整備（東畑その2）
契約金額 789万3
千900円を増額し、

総額 7,084万350円とする。

（変更理由）府道生駒精華線の道路拡幅工事の延伸など。

● 精華第13—1処理分区整備（山田その2）

契約金額 479万4千300円を増額し、

総額 9,729万9千300円とする。

（変更理由）公共汚水枡の位置の変更など。

● 精華第6処理分区整備（植田その8）

契約金額 303万300円を増額し、総額 5,935万1千250円とする。

（変更理由）公共汚水枡の位置の変更など。

● 精華第2処理分区整備（谷区その3）

契約金額 133万1千400円を増額し、

総額 5,423万6千700円とする。

（変更理由）上下水道管の布設位置の変更など。

● 精華13処理分区整備（山田その2）

契約金額 32万3千400円を増額し、総額



水質検査

7,739万3千400円とする。

（変更理由）公共汚水枡の位置の変更など。

公営住宅施行令の改正による家賃制度の改正

公営住宅の家賃制度と入居申し込みができる方の収入上限額が変更されたことの説明。

民生環境

後期高齢者医療に関する条例一部改正

保険料の未納に対し、やむを得ない事情があると認められる場合、督促手数料の免除及び延滞金の減額などの対応を図ります。

問 やむを得ない事情であるとの判断についての基準はありますか。

答 該当者に聞き取りをし、状況に応じて判断します。

〈全員一致可決〉

北稲配水池築造事業計画

給水人口及び給水量の増加や防災への対応を踏まえて将来への、安定供給を図るための配水池築造計画の説明。

請願

地元建設業者の健全育成および雇用促進を求める請願

〈全員一致趣旨採択〉

問 保険料の支払いに口座振替は利用できませんか。

答 法の整理が必要で、現在は年金よりの天引きにて徴収しています。

〈賛成多数可決〉

修正動議

住民に今以上の負担がかからないよう、10段階性を適用しつつ、保険料の基準額を4千400円から4千200円に戻すものです。

〈賛成少数否決〉

介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定

介護報酬改定に伴う、保険料の上昇を抑制するための条例を制定します。

問 介護従事者に対し、町として処遇改善はなされていますか。

答 資格取得の支援などを行っています。

〈全員一致可決〉

請願

子どもの医療費助成制度拡充

問 実施に向けた今後の展望はいかがでしょうか。

答 早期に実施できるように、財源の確保に努力します。

〈全員一致趣旨採択〉

高齢者の医療・福祉の充実を求める

問 介護認定が正確ではないように読み取れますが、検証はされていますか。

答 新認定システムでのモデルケースにおいて、検証されています。

二次判定など充分配慮する必要があると思われま。

〈賛成少数不採択〉

報告

精華町立ほうその保育所基本計画（総合保育所建設基本計画）の説明。

代表質問

町長の施政方針を問う

7 会派が質問

■ は文中以外の質問事項です。 質問者順に掲載しています。



新精会

植山米一 議員

Q 参与制の効果は

A 着実に効果を発揮しています

問 参与制を実施する中、3つの役割はどこまで進みましたか。

答 ①精華病院は、昨年の末より経営改善され黒字に、完全民間移管を念頭に協議を進めています。
②保育所統合は、本年、用地取得

や設計、造成工事などの建設基本計画を策定します。平成23年4月に開所できるよう取り組みます。

③共同浴場は、経費面でのほか、敷地スペースの問題や低所得者対策、公平性の確保など問題も多くあり、慎重に調査研究します。

問 狛田駅東地区の進捗を伺います。

答 平成19年度より事業開始を行っています。狛田駅中、駅西地区については駅東との車両・歩行者両面の動線確保に努めます。21年度には、事業手法の選定を行うべく調査費の予算を計上しました。

※ 教育・学校・農業問題
について質問しました。

Q 住宅耐震化助成制度創設は

A 今後、制度をつくり
ます

問 経済不況下で、だされ

た「施政方針」の基本的認識の中の「三つの危機」への現状認識と具体的方策を求めました。(1)地域経済・雇用の危機①立地企業への影響調査と地元雇用拡大のルールづくり②地元事業者への実態調査と利子補給・助成の拡大③「住宅改修助成」「住宅耐震化助成」制度の創設(2)地域活性化・生活対策臨時交付金は住民生活支援に活用(3)安易な業務委託などほしくない住民本位の行財政改革を。

答 (1)①企業立地と集積が先決

です。②独自施策に取り組んでいます。③「住宅耐震化助成制度」は今後創設します。(2)迅速、適切な支援に努めます。(3)費用対効果を確認し検討します。



くるりんバスの停留所が望まれる東畑集会所周辺

※ ほうその爆弾庫撤去、ごみ焼却場問題の早期解決、高齢者の医療・福祉の充実、子どもの医療費無料化の拡充、くるりんバスの改善を求めました。

Q 財政改革のさらなる取り組みの必要は

A 引き続き力づくよく進
めます

問 収入財源に不安要素が多い中

での取り組みの所見を伺います。①思い切った民間委託、指定管理者制度の導入②未利用財産の売却③事務事業の見直しと事業費の削減④意識改革のため組織のスリム

化と人件費の削減は。

答 ①公共サービス全般について新たにサービス提供の担い手となる団体があれば検討を進めます。②条件が整った未利用地から早期処分をします。処分が難しいものは賃貸や暫定使用などの利用を進めます。③踏み込んだ「選択と集中」による施策の重点化が必要であり、事務事業評価に併せ施策レベルの評価の取り組みを進めます。④新たな権限委譲を進めます。また、定員計画を作り引き続き人件費の削減に取り組みます。



※ 住民自治基本条例と町民憲章制定、地球温暖化防止、国保病院の運営、水道行政の健全化について質問しました。

住民派の会

安宅 吉昭 議員

Q 花空間けいはんなの活用は

A 府に活用を強く要望してまいります

問 府は「花空間けいはんな」が集客施設としての役割を終えたとして見直しをしているが、本町としての活用策を伺います。

答 当施設は「京都フラワースセンター」として府民の憩いの場、また本町の花き総合指導センターとして成果をあげてきました。引き続き施設の公開や園芸教室などで活用できるように府に要望しています。



小児科の平日夜間診療は

問 小児科の平日夜間の救急医療体制はいつ実現できるのか。病院と開業医との連携による体制づくりを伺います。

答 山城南医療圏では相楽医師会と山城病院・精華病院・学研都市病院および1市4町村で「小児救

急医療協議会」を組織し協議しています。医療確保が大変きびしい状況にありますが、府や関係機関などに対し早期実現を強く要望してまいります。

※ 農業振興、緊急雇用問題、高齢者福祉、協働のまちづくりに
ついて質問しました。

民主党

神田 育男 議員

Q 5万人都市・精華市制の実現を

A 長期的課題として取り組めます

問 町有地の有効活用と研究用地の用途変更、山手幹線の延長促進と市街化、狛田地区の京阪・近鉄所有地の早期開発と人口増対策を実施し、町制から市制への転換を求めます。

答 市制を望む町民の声は理解し

ています。将来的には学研都市まちづくり、広域連携の実現で本町の活路を見出そうと思えます。

新清掃センターの建設

問 今回木津川市が示された内容は、今までの行政間の約束をホゴにした容認しがたい内容です。

答 用地の買収時期も全く保障されていない。約束事の遵守を強く求めます。

答 打越台環境センターは非常に厳しい状況です。一刻も早い清掃センターの建設実現を申し入れています。

※ 東畑住宅用地の買戻しと、財政再建について質問しました。



自由民主党

三原和久 議員

Q 小・中学校の耐震改修工事計画を早急に

A 平成22年度までに終わります

問 学校は子どもたちの安全を確保するとともに、大規模な災害時には地域住民の重要な避難場所となります。平成21年度以降の小・中学校、及び、公共施設の耐震改修計画と事業費規模を伺います。

答 山田荘小学校屋内運動場については速やかに進めていきます。



山田荘小学校体育館

問 健康増進法により、受動喫煙の防止について施設管理者の努力が義務づけられたことから、自治体において積極的な取り組みがスタートしました。この事を受け、本町においても庁舎内での受動喫煙による被害を防ぐため、現在の分煙ではあまり効

答 果は無く、全面禁煙が必要ではないでしょうか。また、学校の敷地内禁煙を実施できないのか伺います。

答 学校敷地内については今後検討していきます。

公明党

今方晴美 議員

Q 平日夜間の小児救急医療体制の整備を

A 国や府・関係機関に強く要望します

問 小児救急の充実は少子化の時代にあって安心して子どもを育てるための大事な子育て支援策でもあります。今後の対策を伺います。

答 国や府、関係機関に機会あるごとに強く要望し、町として前向きに支援します。

問 ファミリーサポートセンター事業に対する考え方を伺います。

子育て支援



答 平成21年度策定予定の次世代育成支援行動計画で項目設定を行わない実施市町の状況を検証し研究を進めます。

行財政改革の推進

問 住民に開かれた（ホームページでの公表）行政評価システムの構築を提唱します。

答 住民に解りやすい公表のあり方を検討します。

環境問題

問 温室効果ガスの排出量を抑制するための実行計画の策定を求めます。

答 KES（環境マネジメントシステム）による環境活動を軸とした整合性を見ながら策定します。

※ 教育の充実、高齢者の健康支援を質問しました。

佐々木 雅 彦 議員

Q 交通政策への取り組み強化を

A 近隣市と連携し、啓発します

Q ①高齢者社会・環境重視社会の到来に、交通政策を転換し、道路建設・信号機や歩道設置・バリアフリー・公共交通などを一元的に担当する部署が必要
②事業者・住民・利用者がテーブルにつき検

A ①近隣市と連携しつつ公共交通利用を啓発します。部署の新設

Q 討する機会を設けるべき
③JR祝園駅ホームの拡幅と屋根の延長・くるりんバスの改善・道路愛称や交差点名の表示を求めます。
①近隣市と連携し
②必要に
③祝園駅関連は要望します。木津川市と連携したダイヤ編成に努めます。府道表示は、来年度設置予定です。

一般質問

Q

&

A

11人の議員が質問しました。

ここが聞きたい!

一問一答



※質問者順に掲載しています。

※ は、文中以外の質問事項です。



Q 暮らしと雇用を守るため最大限の努力を

A 地元業者育成に努力します

Q 景気悪化の中で暮らしと雇用のため、①行政自ら町内企業などの実態調査を②雇用や経営の相談窓口開設を③零細企業支援のため、小規模公共事業の実施と地元企業への発注を。住宅改修や耐震改修の

助成実施を求めます。

きません。

A ①聴取の結果、経営は厳しいが、解雇せず努力中②専門機関に任せる③地元業者優先発注、分離分割発注に努力。耐震改修に助成するが、住宅改修助成は厳しい財政で実施で

Q 介護制度の見直しで①一般財源の活用で負担軽減を②正確な認定を③健康づくりは独自事業で④介護労働の条件改善に指導援助を求めます。

Q 旧耐震の精華中学校の大規模改修早期実施を求めます。

Q 景気悪化の中で暮らしと雇用のため、①行政自ら町内企業などの実態調査を②雇用や経営の相談窓口開設を③零細企業支援のため、小規模公共事業の実施と地元企業への発注を。住宅改修や耐震改修の

Q 介護制度の見直しで①一般財源の活用で負担軽減を②正確な認定を③健康づくりは独自事業で④介護労働の条件改善に指導援助を求めます。

Q 旧耐震の精華中学校の大規模改修早期実施を求めます。

A ①繰入れしない②

A 実施中の耐震診断結果をもとに方策を検討します。

Q 狛田駅周辺整備は

A 調査費として2555万8千円

Q 府道より狛田駅へのアクセス道路の整備を伺います。

A 府の計画では煤谷川の改修に併い府道の迂回路として使用する予定ですが、町としては2車線の町道として整備したいと考えています。

A 21年度に春日橋までの左岸の護岸工事、右岸の用地買収と川原橋の下部工事、護岸工事に着手します。その後、順次整備します。

Q 食の安全について、一番安心して食することのできる地元の産物をどのように利用していきますか。

A 給食に地元産を食べてもらうことで食育に取り組んでいきます。

Q 旧陸軍省の引込線を道路として使用できませんか。

Q 煤谷川下流(菱田、下狛)整備の年度計画

Q 経営が成り立つ農業を目指す町の方針を

A 給食に地元産を食べてもらうことで食育に取り組んでいきます。



※ 農業生産基盤の整備、生産調整の今後の方向、家族型農業の振興の今後について質問しました。

塩井 幹雄 議員

Q

ふれあい号の排ガス対策は

A 代替車による対応策を講じています

Q 町のバスは20年経ち痛みが激しく修理が必要である。近隣の市町村では排ガス規制が厳しくなり、行き先が制限されています。①現在のバス利用状況②排ガス規制で通行できない地域と対策③バス

の整備方針の3点を伺います。①平成19年度は12月迄で150日です。②大阪府37市町、兵庫県で13市町です。対策は基準を満たした代替車を講じているところ

A ①環境に配慮し、

です。③全面的な委託を考慮しています。

精華台5丁目の開発

Q ①精華台5丁目の空き地の開発②周辺の未利用地計画を伺います。



杉浦 正省 議員



Q 新しい清掃センターの設置は

A 強く求めます

農業振興

Q 木津川市の同センター建設計画について、町の見解と今後の対応また地元北福地区の反応を伺います。

A 29年経過し、毎年8千万円の補修がかかっています。5ヶ所の予定候補地を審議会で

Q 「花空間けいはん」今後の方向性を伺います。

答申がありました。Q 産地づくりについて助成と対策を伺います。A 国の産地づくり交付金を活用し、町では奨励作物の作付けに応じた助成、農産物直売所、また加工米出荷助成を行っていきます。集落推進助成金も実施します。



Q 資格者証の発行は

A 悪質者を除き発行しません

Q 後期高齢者医療制度の問題で①資格者証の発行が始まるが、低所得者であることや命に直結する問題でもあることなどから、保険証の取り上げは許されない②町独自に保険料の減免制度を③存続す

るほど国民を苦しめる高齢者差別法はキッパリ廃止を、の3点で見解を求めました。

A ①相当な収入がある人ながら滞納する悪質者な人に限って発行し、分納・徴収猶予など相談します②広域連合の

Q コミュニティーセンターを早期実現が困難な

条件により府内統一のため、町独自には考えていません③制度見直しが議論されており、動向を注視したいと考えています。

※ 経済のまちづくり
に農業の位置づけを
問いました。



Q 介護支援ボランティア活動にポイント制度の導入を

A 調査研究します

Q 介護保険制度の地域支援事業の一環として、65歳以上の高齢者のボランティア活動に、ポイント制度の導入を求めます。

A 認知症支援

A 先進地、厚労省のモデルケースなどを調査研究します。

Q 認知症を抱える家族の負担軽減に見守り派遣事業の実施を求めます。

A 平成21年度に認知症サポート講座を実施し、地域の協力体制を強化します。

Q 地上デジタル移行対策
問 総務省は生活保護者へのチューナー無料配布、周知方法を公表しています。町の対応を伺います。

A 未定で検討課題です。
Q 学校、公共施設は

※ 悪徳商法対策について質問しました。

A 必要最低限の整備で平成21年度に対応計画を策定します。

デジタル効果を最大限に活用した整備を求めます。

和田 貴美子 議員

肺炎予防接種に助成と啓蒙を

検討します

ワクチン接種すること、救える命があります。すでに全国では約30市町村が公費助成を行っています。町の対応を伺います。

予防接種法に肺炎ワクチンが入れば、検討します。インフルエ

教育行政の充実

新学習指導要綱実施に向けての条件整備を伺います。

全教職員に、趣旨と改革の動向について、研修を深めていきます。

小学校の外国語導入への対応は、またDSを活用しての授業の実施について伺います。生の英語に接する意味で外国人指導助手

とともに実施します。DSは弊害もあり十分検討します。

中学校2学期制の検証また、小学校の2学期制導入の検討について伺います。同じ公立学校の中で、2つの学期制が存在することは課題と認識しています。21年度中に方向性を



山口 利忠 議員



祝園駅前交番の移設について

将来的には二つの選択肢として考えます

現在の祝園交番を拡充しマンモス交番として、木津警察署へ増員要望する考え、また、マンモス交番では現在の場所では手狭になることから町が所有するJR祝園駅前の土地へ移設する考えを伺います。

将来的には交番用地として活用すること、一つの選択肢として考えています。通学路の周知徹底について、通学路を通ることが前提であり、それによって安全が保

障されます。しかし学校によっては通学路が定められていないように思われます。特に中学校の一部の生徒については、横断歩道のない場所をわたる生徒を見かけることがあります。周知徹底をどのよ

うにしていくのか伺います。安全な道路で通学を行うっています。今後学校において児童生徒に対する交通安全指導の徹底を引き続き行います。



Q 互助団体への公費支出の低減を

A 適正化に努めます

Q 町職員互助団体への本町の公費支出は、

全国平均一人年約1万2千円に対して約3万円と多い。それだけ町民の負担が重く低減すべきです。

A 平成15年度に比べ半減しているが、さら

に適正化に努力します。

Q ヒブワクチンの接種

Q 乳幼児を襲う細菌性髄膜炎は、3人に2人がヒブ菌が原因とな

っており、5%が死亡、20%が後遺症に苦しむとの報告がある。ヒブ

Q 消防の広域化

Q 府内で町単独の消防本部は本町と久御山

ワクチンの接種に補助を出せないのか伺います。
A 予防接種法で認めるまでは困難です。

町だけであり、装備・機動力向上のために広域化を求めます。
A 宇治以南乙訓を加えた70万人と乙訓を除いた50万人の2案を検討されており、本町も積極的に取り組みます。

※ 課税・徴税の広域連合についても質問しました。

Q 児童生徒の安全対策は

A パトロールを強化します

Q 全国的に児童や生

徒を狙った事件が発生しています。防犯上の具体的な対策と生徒の安全を守るためにも通学時間に対応した「くるりんバス」のダイヤ改正・増便を求めます。

Q 犬の糞害・ごみのポイ捨てが依然としてなくなりません。安

心・安全のまちづくりを実現するためにも、「きれいなまちづくり条例」の制定を求めます。

Q 南中の施設の破損状況は目に余るものがあります。早期に改修を求めます。

A 住民のモラル・マナーの改善を啓発しながら、条例制定も今後

A 住民のモラル・マナーの改善を啓発しながら、条例制定も今後



南中の防球ネット

新精会



提
案

内 容
目 的

場 所
日 時

平成21年1月28日(水)～29日(木)
 ①京丹後市・くみはまSANKAIKAN
 ②舞鶴ふるるファーム
 都市近郊農業のあり方と地産地消の拡大
 ①地域特産物の売店や地元産食材を使った季節メニューで提供しているレストランの取り組みについて学びました。
 ②地元産野菜によるメニュー提供による農村レストランや加工体験、食農体験、また地域特産品の加工施設の取り組みを研修しました。
 近くに消費人口が多くある本町では、農業システムや農産品販売システムを全町的に推進することが急務であると考えます。

会派研修報告

新精会

住民派の会

住民派の会

内 容
場 所
日 時

平成21年2月2日(月)～3日(火)
 ①山口県下関市議会
 ②山口県山陽小野田市議会
 ①議会の活性化
 一般質問・情報公開・議会広報・IT活用などの取り組みについて研修しました。住民に開かれた議会にするため、早急にITの積極的な活用をすべきと考えました。



②環境・ごみ問題

地球温暖化対策・バイオディーゼル燃料・ゴミ袋の有料化の取り組みなど、市を上げて積極的に取り組んでおられました。
 また、環境衛生センターの現地視察も行い、研修しました。

公明党



日 時
場 所
内 容

平成21年2月9日(月)～10日(火)
①千葉県木更津市教育委員会
②東京都稲城市議会
③学校支援ボランティア活動推進事業

11年目を迎える「家庭、地域社会、学校・行政によるトライアングル子育て運動」の取り組みについて学びました。
活動の持続性を図り、開かれた学校づくりをさらに推進するために、交流集会を開催して情報交換や実践発表などを活発に行っておられました。
④介護支援ボランティア制度
高齢者自身の介護予防を進めることを目指している取り組みについて学びました。

高齢者の方が、この制度を通じて地域貢献や社会参加をすることで、より元気に、いきいきとした地域社会になることを目指しています。

公明党

常任委員会の調査

建設産業

平成21年2月4日(水)
①山手幹線現地調査
②高設いちご栽培(ハウス現地調査・谷区)



総務教育

平成21年2月6日(金)
①定額給付金
②学校の耐震診断
③学校施設の視察(川西小学校・精華南中学校)

民生環境

平成21年2月12日(木)
①介護保険料改訂に伴っての間報告を受けました。



相楽郡広域事務組合議会

議 場 日 時 平成21年2月16日(月)
議 事 所 相楽会館

- ① 職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正
1週間あたり 40時間を38時間45分に
〈賛成多数可決〉
- ② 20年度一般会計補正予算
〈全員賛成可決〉
- ③ 20年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)
〈全員賛成可決〉
- ④ 21年度相楽郡広域事務組合一般会計予算
〈全員賛成可決〉
- ⑤ 21年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算
〈全員賛成可決〉



相楽広域

西部塵埃処理組合議会

議 場 日 時 平成21年2月25日(水)
議 事 所 打越台環境センター

- ① 職員の勤務時間条例の改正
1週間あたり40時間を38時間45分に
〈全員一致可決〉
 - ② 職員旅費条例の改正
〈全員一致可決〉
 - ③ 長期継続契約条例の制定
〈全員一致可決〉
 - ④ 21年度西部塵埃処理組合会計予算
総額3億8074万6千円
〈全員一致可決〉
 - ⑤ 職員給与条例の改正
〈全員一致可決〉
- 議員提案** 木津川市清掃センター建設に関する決議が提案され、賛成多数で可決しました。
〈賛成多数可決〉



西部じんあい

京都府後期高齢者医療広域連合議会

議 場 日 時 平成21年2月13日(金)
議 事 所 京都府後期高齢者医療広域連合

- ① 20年度一般会計補正予算
〈全員一致可決〉
 - ② 20年度特別会計補正予算
〈全員一致可決〉
 - ③ 21年度一般会計予算
〈賛成多数可決〉
 - ④ 21年度特別会計予算
〈賛成多数可決〉
 - ⑤ 個人情報保護条例一部改正
〈賛成多数可決〉
 - ⑥ 勤務時間、休暇等に関する条例一部改正
〈全員一致可決〉
 - ⑦ 臨時特例基金条例改正
〈全員一致可決〉
 - ⑧ 医療に関する条例一部改正
〈全員一致可決〉
 - ⑨ 報酬及び費用弁償条例改正の専決処分
〈全員一致承認〉
- 請 願** 保険料未納者への資格証明書の不交付
〈賛成少数不採択〉

その後を追う

議会だよりNo.120号より
(H20.04.18発行)

その後どこまで進んだ？

その時の答……

①山手幹線北進部の開通は

一部測量や地質調査に府が着手しました。
今後開通に向け強く要望します。

その後現在は……

京都府において、平成20年度は、下狛新池の測量調査などを実施されています。平成21年度は、国の補助事業化に向けての事業計画の策定予定であり、完成目標は平成27年度の予定です。

(監理課)

その時の答……

②思いきった財政改革の取組は

抜本的な事務事業の「選択と集中」を進め
組織のスリム化に努めます。

その後現在は……

「選択と集中」による施策の重点化のため施策評価の取組を進めてきました。組織のスリム化は、7部26課あったものが4つの課を減らしてきました。しかし、今後は新たな権限委譲への対応などを慎重に進めていきます。

(企画調整課)

その時の答……

③開橋東詰の停滞解消は

一日も早く工事が完成するよう町も府に協
力します。

その後現在は……

関係機関との橋の構造的な協議は了解が得られていますが、現在は河川占用の協議中です。京都府において、平成21年度事業化に向けて取組んでいきます。

(監理課)

訂正とお詫び

前号12月議会の報告で、三原議員の一般質問中、「くるりんバス」とあるのは、「ふれあい号」の誤りでした。お詫びし訂正させていただきます。

あなたも議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は6月10日の予定です

議会だより・議事録が精華町ホームページより検索できます。
日程については、精華町議会事務局へお問い合わせ下さい。

メールアドレス gikai@town.seika.kyoto.jp
ホームページ seikagikai.town.seika.kyoto.jp

華のある街

45

子育て支援

サークル

「あゆみちゃん」



平成7年町内に生まれた三つ子ちゃんの育児支援ボランティアがきっかけで、立ち上がったサークルです。「三つ子ちゃんの成長の歩みのように、皆で助け合って親も子も一歩一歩あゆんでいけるように」との思いを込めて名付けた「あゆみちゃん」です。

モットーは「一人でがんばらず、みんなで楽しく育てる！」
現在、約15組の親子が先輩ママたちのサポートを受けながら、月2回かしのき苑を活動拠点に交代で企画運営しています。楽しい会話の中に身近な情報交換やクリスマス会、運動会、いも掘りなども

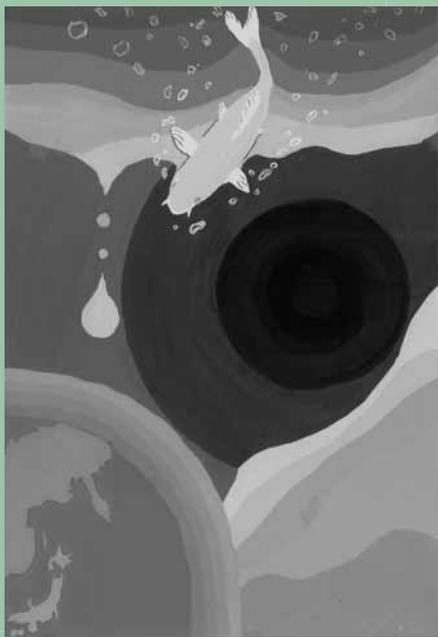
企画しています。また、大切な生命を救う「乳幼児救命救急講座」や心身に養う「食育講座」なども開催しています。子育て中では何とできないではなく「子育て中だからこそできるボランティア」を「他の子育て中の人の気



持ちやしんどさがわかり合えませ」と話して下さるメンバーの方たちの温かい思いが伝わってきました。
0歳から3歳の親子のご参加お待ちしております！



ギャラリー 華



糸井 勇貴くん



小竹 紗瑛さん



出田 達大くん



前谷 里奈さん

精華南中学校 生徒の作品(3年)

編集後記

桜の開花とともに出逢いと別れのときが過ぎ、野山は若葉の輝きを見せる季節を迎えます。人生の節目として大いなる夢と希望を持ち前進したいものです。

議会だよりの編集委員も2年間担当させていただき有難うございました。

一人でも多くの皆様に読んでいただけるよう日常言葉でわかり易く、紙面のレイアウトに工夫するなど努めました。が、まだまだ改善することが多く反省しております。皆様からのご意見や改善課題を新しい編集委員に引き継ぎ取り組みますのでご厚情をいただきますようお願い致します。

広報編集委員

鈴木 秀行・田中 啓睦・高田 郁也
山口 利忠・安宅 吉昭・和田貴美子
今方 晴美・寅井しのぶ

議会事務局

TEL.0774-95-1908
FAX.0774-95-3972

発行 精華町議会
〒619-0285

編集 広報編集委員会
京都府相楽郡精華町大字南船八妻小字北尻70
TEL(0774)95-1908 FAX(0774)95-3972



印刷 西本印刷株式会社

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。